



青森公立大学

AOMORI PUBLIC UNIVERSITY

プレスリリース PRESS RELEASE

2018年5月24日

報道機関 各位

第2回国際公開講座・地域経営学会研究会

(第31回No.2) 同時開催案内

青森公立大学地域連携センタープロジェクト&地域経営学会

統一テーマ：地域創生時代におけるインバウンド総合戦略

～スノーリゾート開発を中心に～

日時：5月27日(日) 13:00—16:15

会場：青森公立大学大学院棟 1316教室

第2回国際公開講座・地域経営学会研究会

(第31回 No.2) 同時開催案内

青森公立大学地域連携センタープロジェクト&地域経営学会

日時：5月27日(日) 13:00-16:15

会場：青森公立大学大学院棟 1316教室

統一テーマ：地域創生時代におけるインバウンド総合戦略 ～スノーリゾート開発を中心に～

インバウンド・アウトバウンド(海外から、海外への流れ)が大きな動きになってきています。今日、地域特性を踏まえ、このインバウンドの流れを呼び込み、活用する地域経営における総合戦略の構築に期待が高まっています。

世界から、日本の地域自然や生活文化、ビジネスとともに、冬季におけるウィンタースポーツ・ツーリズムへ注目が再び集まっています。広い世界の中で潜在的需要を掘り起こし、地域経営において戦略を練っていく必要があるでしょう。ただし、その為には、地域ブランディングや地域マーケティングを効果的に行なっていくことが求められますし、自然や市民生活との調和に向けた開発のコントロール、四季を通じたマネジメントなど、検討すべき課題は多くあります。

今回の公開講座では、スノーリゾート地域の活性で、脚光を浴びつつある青森県の事例を対象に、青森全体の観光政策とインバウンド、また、インバウンドプロモーションの地域ビジネス実践の実際から、地域創生時代におけるインバウンドの課題と展望について、検討を深めていきます。この講座を踏まえ、企画の後半では、北海道ニセコの現況も紹介しつつ、研究フォーラムを実施します。

総合司会 大川原 儀明

◎企画1： 国際公開講座 13:05- 15:05

○「青森県の観光政策とインバウンド」

青森県庁 観光企画課 企画戦略グループマネージャー 工藤泰正

○「インバウンドプロモーションの地域ビジネス実践」

GLOBAL TABLE 代表 山内 R. 澄子

◎企画2： フォーラム研究会 15:15- 16:15

上記企画1の報告を踏まえた、参加者による研究フォーラムです。

コーディネーター 遠藤哲哉(青森公立大学)

参加者：自治体職員、研究者、一般市民、学生(無料)

参加申し込み：<学会員以外の事前申し込みは、必要ありません。なお、非学会会員は、無料です。学会員 1000円>

<連絡先>*公開講座責任者：青森公立大学 遠藤哲哉

海外 MICE コーディネート 地域経営学会 青森公立大学大学院棟 1301 遠藤研究室
017-764-1575 E-mail: endoffice2010@gmail.com

*地域経営学会事務局 宛 E-mail: office@chiikikeiei.jp